

自主臨床研究

連合小児発達学研究科 (子どものこころの研究センター)

乳幼児期における養育困難を引き起こす睡眠の問題の調査研究

研究の対象

2013年1月～2025年9月に大阪大学医学部附属病院小児科発達外来を受診された2歳～小学生（初診時年齢）のお子さま

研究目的・方法

2013年1月～2025年9月に大阪大学医学部附属病院小児科発達外来を受診された2歳～小学生（初診時年齢）のお子さまの乳幼児期の極端な睡眠の問題の頻度および、極端な睡眠の問題と後年の睡眠や行動との関係を明らかにすることを目的として、カルテより後方視的に調査する。
情報は、論文等の発表から10年保管し、適切に廃棄します。
研究期間：研究機関の長の実施許可日～2030年3月31日

研究に用いる情報の種類

初診時年齢、性別、診断名、子どもの眠りの質問票、子どもの行動チェックリスト、睡眠に関する記録、等

研究組織

(利用する者の範囲)

研究代表機関：大阪大学医学部附属病院小児科、
大阪大学大学院連合小児発達学研究科（兼任）
毛利育子、村田絵美

照会先、および研究への利用を拒否する場合の連絡先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪大学大学院連合小児発達学研究科

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-2

電話番号：06-6879-3863

研究責任者

大阪大学医学部附属病院小児科、大阪大学大学院連合小児発達学研究科（兼任）毛利育子